

英国近衛軍楽隊 コンサート

Grenadier Guards Band

ミリタリー・バンド(軍楽隊)というと堅苦しい音楽のように思われがちですが、イギリス国民にとってはごく身近で心和ます音楽グループです。休日の公園の奏楽堂では多くの市民がクラシック、ミュージカル、ポップスなどで居心地のよい一時を過ごします。来日するグレナディア・ガーズは創設以来今年で334年間、国王警護の任務を務めてきました。全部で5個ある歩兵連隊のうち最古の歴史を持つのがこの第一連隊ですから、全連隊でパレードする時は常に先頭を行進します。イギリス国民は儀式を好みます。衛兵交代式、女王誕生日祝賀、戦没者追悼記念式などどれも軍楽隊は欠かせません。長い歴史と栄光に包まれた軍服を身につけたミュージシャンの煌びやかなステージをお楽しみください。



1685年チャールズ2世によって創設された5つの近衛軍楽隊の中でも最古のバンド。300年以上の歴史の中で、15人の君主に仕え、王室の戴冠式、結婚式、葬儀などすべての主要な王室行事に携わってきた。創設以来、その美しい音と凛々しい服装でロンドンの街を音楽と色彩で満たしてきたグレナディアガーズバンドの音楽は、英国に無くてはならないものとして深く英国国民に親しまれ、また世界中に英国を発信する一翼を担っている。



マイケル・スミス少佐

2016年5月から再び王立グレナディアガーズバンドの音楽監督に任命される。

これまでに王立アイリッシュガーズバンド(2008年～)、王立エンジニアバンド(2010～)、王立グレナディアガーズバンド(2011～)で音楽監督を歴任。2013年からは近衛音楽隊本部で新人研修と海外展開のポスト、

その後2015年より王立陸軍音楽院で主任教官を務める。

軍務以外では、アインスフォードコンサートバンドを指揮し2014年英国全国吹奏楽コンクール、2016年英国代表としてオランダで開催されたヨーロッパ吹奏楽コンクールで優勝しヨーロッパでも吹奏楽指揮者として活躍している。



ファン・ユンジョン

キョンヒ(慶熙)大学、カリフォルニア州立大学音楽科卒業、カリフォルニア芸術大学芸術修士課程修了。ロサンゼルスを中心にオペラ歌手として活動する傍ら、2011、2013、2015年にはアメリカでもっとも有名な合唱団であるロジェワグナー合唱団のソリストメンバーとして来日し、各地で絶賛される。2012年3月には被災地支

援コンサートのソリストとして来日し、新日本フィルのメンバーと多賀城、相馬、茨城県小美玉市で復興支援コンサートに出演。「ふるさと」と「アリアン」は観客の涙を誘った。ロシア・カレリア共和国国立劇場では2012年6月同国立フィルハーモニーと共演、同11月には東京オペラシティコンサートホールでのロシア音楽フェスティバルにソリストとして招待される。また2013、2015年英国近衛軍楽隊ツアーではロンドン、韓国、中国、日本と各国で公演。各国の言語での歌唱も披露し絶賛される。

金沢学院高等学校吹奏楽部

金沢学院高等学校吹奏楽部は、平成6年に創設され、石川県吹奏楽コンクール(小編成)や地域の演奏会等で、着実な活動を繰り広げてきた。特に毎年6月に開催される金沢百万石まつり音楽パレードには、今年で連続25回の出場を果たした。現在、3年(5名)・2年(30名)・1年(33名):計68名の部員が、「音楽(人)を学ぶ・音楽(人)で学ぶ」の活動方針のもと、日々「為せば成る」を合言葉に活動する、本県で最も勢いのある高等学校吹奏楽部である。※昨年度 ヤマハ「新入部員募集コンテスト」高等学校の部:全国グランプリ受賞(1位)

遊学館高等学校吹奏楽部

創部88年を迎える遊学館高校吹奏楽部は、年間を通して様々なコンサート・イベント、また同校野球部・サッカー部の応援演奏、幼稚園・小中学校での音楽鑑賞教室や福祉施設への訪問演奏など、積極的に活動の幅を広げている。コンクール活動では、石川県代表として出場している北陸吹奏楽コンクールでは7年連続出場、また全日本アンサンブルコンテストやマーチングバンド全国大会には北陸代表として4年連続出場しており、美しく色彩豊かなサウンドは県内外から高い評価を得ている。また、昨年12月には韓国釜山で行われた、「東アジア文化都市2018」の釜山閉幕式典でマーチング演奏を披露して、初の海外公演を行った。

英国近衛軍楽隊紹介動画はこちら

https://youtu.be/5i_IZFgRhRM

